

**「PLSを用いた統計的プロセス管理 (MSPC) について  
～データをトコトン活用した品質分析・改善～」のご案内 (☆☆デモ有り☆☆)**

製造現場では「数多くの製造条件」が「複雑な相関を持ちながら存在」しているため、品質傾向解析の「定量的評価」が難しく、その解析に「膨大な時間と労力」を要しています。これまで必ずしも有効に活用されてこなかった膨大なデータ……

今回は、この膨大なデータを活用して、プロセスの特性を解析し、製品の品質と歩留りを継続的に改善できる仕組みを、従来法である重回帰分析との違いについても説明を加えながら、適用事例も交えて解りやすく解説していただきます。なお、終了後には講師も交えての情報交換会を企画しておりますので、こちらにもご参加頂き、広く交流いただける事を期待しております。

**【製造コスト低減をする品質管理の絶対条件】:**

- ①品質に影響を及ぼす製造条件の因果関係を徹底的に追及し歩留りを改善する。
- ②最短時間で最大の製造を可能にする製造条件を求める。
- ③品質異常となる可能性をいち早く察知し、不良を出す前に食い止める。
- ④新製品試作の効率を上げ、安定した品質の製品を素早く市場へリリースする。

**【用語の説明】:** 一変数統計的プロセス管理(USPC : Univariate SPC)  
多変数統計的プロセス管理(MSPC : Multivariate Statistical Process Control)  
重回帰(MLR : Multiple Linear Regression)  
部分的最小二乗法(PLS : Partial Least Squares)

- **【講演概要】:**
- 1. MLRとPLS.
  - 2. USPCとMSPC.
  - 3. PLSを用いたMSPCの適用事例.
  - 4. データをトコトン活用した品質分析・改善 (実演).
  - 5. 因果関係を追及するため足りないデータを収集.

■ **講演者:** (株) 富士通アドバンスエンジニアリング 生産ビジネス本部第二生産ソリューション統括部第一ソリューション部 加納 末幸氏.  
富士電機システムズ (株) ホトメーション事業本部産業システム統括部ソリューション第一部 林 伸治氏.

■ **開催日時:** 2011年4月15日 (金) 14:00～17:00 (質疑応答を含みます).  
※17時終了後、1時間程度、講演者を交えての情報交換会を行います。

■ **定員:** 40名程度 (先着順)

■ **会場:** (株) 富士通アドバンスエンジニアリング / 17階の受付にて SICE セミナー参加とお伝え下さい。  
住所: 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 17階 電話 (03)5324-1609  
会場窓口 第一ソリューション営業統括部 林 貴城(ハシノ 貴城)  
地図 URL: <http://www.shinjukuparktower.com/access/>  
交通: JR「新宿」駅南口から徒歩約12分。  
都営新宿線・京王新線「新宿」駅から徒歩約10分、京王線「初台」駅から徒歩約8分、  
都営大江戸線「都庁前」駅A4出口徒歩約8分、小田急線「参宮橋」駅から徒歩約10分。

■ **参加費:** 参加費は、当日会場受付にてお支払い頂きます (情報交換会費用は参加費に含まれます)。  
個人正会員, 賛助会員 1,500円  
計装技術交流部会, 計測制御エンジニア, 学生会員 1,000円  
非会員・学生非会員 2,000円

■ **申込み方法:** 学会ホームページ「部門行事申込みCGI」からお願いします  
[https://www.sice.or.jp/bukai\\_web\\_appli/sindex.html](https://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/sindex.html) 行事名「PLSを用いた統計的プロセス管理 (MSPC) について」

■ **申込み締切り:** 2011年4月8日 (金)

■ **事務局:** (公益法人) 計測自動制御学会 TEL:03-3814-4121 FAX:03-3814-4699

■ **問合せ:** 三菱化学 (株) 村田 義和 E-mail: 3201132@cc.m-kagaku.co.jp

- 注1) 通信欄に「情報交換会 参加/不参加」をご記入下さい。
- 注2) 参加証はお送りしませんが、余席がない場合、お断りする場合があります。その場合のみご連絡いたします。
- 注3) 恐れ入りますが、請求書のご要望はご遠慮下さい。 以上